

# 索道安全報告書 (2023-2024)

2024年

中部スノーアライアンス株式会社



## ダイナランド

大日岳αライナーリフト

大日岳γライナーリフト

大日岳第4クワッドリフト

大日岳第1ペアリフト

大日岳から松ペアリフト

## 1. 利用者の皆様へ

平素より、ダイナランドをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。  
弊社では、「安全の確保」を基本方針の第一に掲げ、全社一丸となって皆様に安心して  
マウンテン・レジャーを楽しんで頂けるよう、法令を遵守し安全輸送に努めております。  
本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全輸送の取組みと実態について、広くご理解いた  
だく ために公表するものであります。皆様からの声に耳を傾け輸送の安全に役立てたく、  
積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

中部スノーアライアンス株式会社  
代表取締役 多賀 真瑞

## 2. 基本方針と安全目標

### (1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、  
代表取締役以下従業員に周知・徹底しております。

1. 一致団結して輸送の安全確保に努めること。
2. 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともに、これを遵守し、  
厳正、忠実に職務を遂行すること。
3. 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めること。
4. 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と  
思われる取り扱いに努めること。
5. 事故、災害などが発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処  
置とること。
6. 情報は漏れの無いよう迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
7. 常に問題意識を持ち、必要な改革に果敢に挑戦するよう努めること。

### (2) 安全目標

索道輸送安全目標（令和元年度）は次表のとおりです。

区分	項目	内容
定量的な目標	索道運転事故	発生件数 0 をめざす

### 3. 事故等の発生状況とその再発防止処置

#### (1) 索道運転事故

令和5年度、索道運転事故の発生はありません。

#### (2) 災害（地震、風害、豪雪など）

一時的な強風や大雪のため運行開始が遅れたり、一部のリフトについて運行を停止いたしました。

#### (3) インシデント（事故の兆候）

令和5年度、インシデントの発生はありません。

#### (4) 行政指導

令和5年度、監督官庁からの行政指導等はありません。

### 4. 安全輸送のための取り組み

#### (1) 人材教育

##### ① 各種索道研修会等の参加

- ・美濃地区索道協会奥美濃支部会（シーズンの反省） 1名参加
- ・美濃地区索道協会技術講習会 8名参加
- ・中部運輸局索道技術管理者研修会 2名参加

##### ② 社内研修の実施

令和5年12月6日 冬季シーズン 索道スタッフを対象とした索道研修会を実施いたしました。その他、各索道現場にて随時、安全に関する教育及び運転の取扱いに関する教育を行いました。

#### (2) 緊急時対応訓練

シーズン営業開始前及び営業期間中、緊急時を想定した救助訓練・予備原動装置取扱訓練を実施しています。

係員安全講習会

RESポール救助訓練

予備原動装置取扱訓練



(3) 安全のための投資と支出

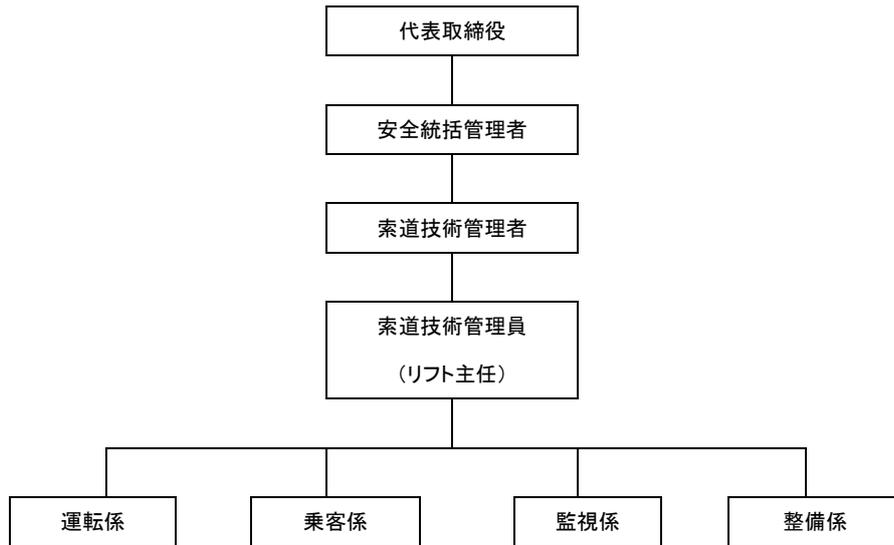
安全の維持及び向上のため、下記の表の通り修繕工事を実施いたしました。

大日岳αライナーリフト	握索機 分解・計測 点検整備(40台)・目視点検(80台) 索受装置オーバーホール (ピン・ブッシュ・索輪ゴム・ベアリング交換) (2.3.4.6.7.8.10.11.12号支柱) 予備原動機エンジン ラジエター オーバーホール
大日岳γライナーリフト	握索機 分解・計測 点検整備(25台)・目視点検(51台)
大日岳第4クワッドリフト	握索機 分解・計測 点検整備(37台)・目視点検(75台) 折返制御盤シーケンサー、リレー交換(落雷被害) 折返場内近接センサー 一部更新 折返出発側場内輪ゴムライナー・ベアリング交換 折返押送装置Vベルト更新
大日岳第1ペアリフト	非常ブレーキパッド交換
大日岳から松ペアリフト	山頂ステージ進入斜路 木板交換補修 山頂ステージ落下防止ネット 補修

この他、各リフトにおきまして全索受装置、場内装置、滑車等の給油及び各減速機、油圧装置、制動装置等のオイル交換、各種保守点検整備等を行っています。

## 5. 当社の安全管理体制

代表取締役をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしております。また各現場にて業務報告書を通じ、ヒヤリ・ハットや反省、気付き、改善提案等を索道技術管理員へ報告し日々の業務に反映させております。



代表取締役	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守管理、その他技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の業務を補助する。

